

オーガナイズドセッション (OS)

カテゴリ	セッション番号	セッション名
オーガナイズドセッション (OS)	OS01	宇宙で生きる！ ～宇宙居住と物質循環～
	OS02	代替推進剤が電気推進にもたらす変革
	OS03	革新的衛星技術実証 2号機・3号機
	OS04	月面活動に向けた通信・測位技術
	OS05	宇宙探査イノベーションハブ -太陽系フロンティア開拓による人類の生存圏・活動領域拡大に向けたオープンイノベーションハブ-
	OS06	静止軌道からの常時地球観測と大型分割望遠鏡システムの研究開発
	OS07	宇宙システムにおける制御理論とその応用
	OS08	火星衛星探査計画MMX
	OS09	技術試験衛星 9号機 (ETS-9) の開発
	OS10	学術界とNew Space の連携による未来創造
	OS11	宇宙エレベーター・宇宙テザーの最新研究開発動向2022
	OS12	フォーメーションフライト技術と最先端宇宙ミッション
	OS13	宇宙資源・宇宙環境の開発利用は今後どう進むのか？
	OS14	高精度宇宙構造・材料システムとその基盤技術 (その3)
	OS15	宇宙旅行・建築・居住 ～宇宙ビジネスが拓く有人宇宙活動～
	OS16	Beyond 5Gや衛星コンステレーションに資する電波や光を用いる通信技術に関する研究開発
	OS17	技術試験衛星 9号機で目指す電波/光による次世代ハイスループット衛星通信システム
	OS18	月惑星の縦孔・地下空洞探査UZUME計画
	OS19	テラヘルツを用いた月面の広域な水エネルギー資源探査 - TSUKIMI -
	OS20	大気突入・降下・着陸、および、回収 (EDL&R) 技術の研究
	OS21	光の伝搬特性と光の宇宙利用技術に関する研究開発
	OS22	深宇宙探査技術実証ミッションDESTINY+
	OS23	JAXA 宇宙科学研究所・タウンホールミーティング
	OS24	火星の飛行探査
	OS25	国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟の現在・未来を支える技術
	OS26	宇宙スタートアップパネル「宇宙Z世代が拓く新たな価値」
	OS27	宇宙分野におけるSDGsの取り組みと連携についての研究
	OS28	持続可能な宇宙活動に必要な法政策の展開
	OS29	宇宙用材料技術：地上での模擬環境評価・予測から軌道上実環境下での実態把握まで
	OS30	プラネタリー・ディフェンス ～天体の地球衝突にどのように対応するか～
	OS31	宇宙輸送を支える要素技術の研究開発
	OS32	国際宇宙探査と月面の科学
	OS33	超小型探査機を用いた月以遠深宇宙探査
	OS34	宇宙の微粒子の観測・捕集技術
	OS35	民間主導の将来宇宙輸送システム開発に対するアカデミアの貢献
	OS36	衛星測位システムとその利用
	OS37	月極域探査機プロジェクト (LUPEX) の開発状況